

# みすき



平成20年度文部科学省選定の「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に本学の教育活動が採択されました。



## ▲「親子でおにごっこ大垣大会」本学で開催

11月15日、本学において「親子でおにごっこ大垣大会」が大垣市教育委員会との共催により開催されました。「元気、仲間、笑顔の友達」づくりを目指し、岐阜県が推進する事業を本学が事務局となって計画したものです。おにごっこ第一人者である羽崎泰男先生を東京からお迎えし、雨模様ではありましたが、約300人の親子におにごっこ魅力を実際に感じていただきました。この運動は、平成20年度に文部科学省が選定した「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」の一連の取組として、今後も普及・発展を目指していきます。

### 巻頭言

### 久しぶりの再会

音楽総合科 教授 服部篤典

一昨年、高校時代の友人より25年ぶりに連絡があり「同年の者全員に声を掛け高校同窓会組織とは別の同窓会をしないか?」といった計画を持ちかけられた。久しぶりの友人らに会うことの楽しみを感じ、発起人の1人となった。しかし私が卒業した高校は、1学年900名を超えるマンモス高校だけに準備には大変な労力を費やした。発起人18名が月に2回ずつ集まり、全卒業生の連絡簿を整える作業から入ったわけであるが、打ち合わせ場所が発起人の1人が経営する栄のバー。酒も入るし、久しぶりの再会であるためなかなか本題に入るわけがない。しかし私にとっては、その時間が極めて有意義な時間に感じられた。お世辞にも真面目な高校生ではなかった者18名であったが、社長業で世界を飛び回っている者、一流企業の管理職に就いている者、役所勤めをしている者、警察官をしている者などそ

れぞれが充実した生活を送っているようだつた。そんな友人らといろんな話をしそれぞれの考え方などを聞いていると、自分自身考えさせられる面が多くあった。「KY」=「空気を読む」最近よく使われる言葉である。大切なことであるが、ある友人は「苦境に立ちそれを打破する時、空気に逆らうこと必要」と言ってのけた。私にとって考えさせられるフレーズであった。「協調性を大切にしつつ信念を持って物事に立ち向かう」それぞれのバランスをとることは難しいことであるが、今後生活していく上で、常に頭に入れておくことの一つとなつた。

結果的に同窓会は生まれ干支に因んで「愛高虎卯会」と名付け400名を超える参加があり大盛況であった。多くの友人と再会し、この会以降、多数の友人と付き合いが復活し、古くからの友人の大切さを身にしみて実感した。

### ▼質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）ポスターセッションに参加

平成20年度文部科学省が選定する「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」に本学の教育活動が選ばれました（詳細はP3に記載）。全国の短期大学から91件の申請があり、うち17件が採択され、東海三県の短期大学からは本学の取組が唯一の選定となりました。去る1月12・13日に横浜市でこの合同フォーラムが開催され、本学もポスターセッションに参加しました。多くの大学関係者が本学の取組に関心を寄せられ、取組の詳細についての説明を熱心に聴いていただきました。



### CONTENTS

巻頭言「久しぶりの再会」	1
大飛翔を目指す大垣女子短期大学	2
「地域の子育て施策を活用した教育方法の改善」	
の教育取組が教育GPIに選定されました	3
学科だより・トピックス	4
CLUB ACTIVITIES	6
学友会だより	8
大垣女子短期大学での思い出	9
MIZUKI ACADEMY	10
人事短信	10
委員会・事務局だより	11
新聞に掲載された本学の記事・本学のスナップ	12
創立40周年を迎えた	16

# 1 大飛翔を目指す大垣女子短期大学



大垣女子短期大学  
学長 中野 哲

本学は4学科から成る総合女子短期大学として、岐阜県、西濃の地に誕生してから今年は40年目を迎えることになります。現在2万数千人に達した本学の卒業生は、全国各地で活躍していますが、高度経済成長のまっただ中の開学当時に全国から集まった若い女性が本学で働きながら高等教育を受け、それぞれの生まれ故郷に帰って活躍されているのです。

その後の40年間で日本社会は大きく変貌し、産業構造の変化とともに経済活動は衰退し、近年は少子高齢化で家庭環境も激変し、さらに男女共同参画社会となってきています。このような時代の流れの中、女性の意識も大きく変わって、女性の高学歴志向に拍車がかかり、今では多くの女性が短大よりは四大へと流れがでてきているようと思われます。

本学もこの時代の流れに沿って、歯科衛生科と幼児教育科は、他の音楽総合科・デザイン美術科と異なって3年制度を導入していますが、近年の日本経済の低迷もあり、入学者が減ってきていているのが現状です。のことから本学はそのユニークな学科構成や、環境を重視し、地域に貢献することを教育理念の基本理念とする、他の短大には見られない特徴をさらに充実させるように努めてきました。また学内外全面禁煙の施行や、高等教育機関では珍しい国際環境規格ISO14001の認証の取得を7年前に行い、4年前には短期大学基準協会による教育環境を見る第三者評価をその審査が始まった最初の年に受け、「認証」を取得しました。また、現在各地で話題になっている校舎の耐震補強工事は既に終わっています。

さらに、2年前には本学は大垣市と地域包括協定を結び、大垣市と多くの面で協力して歩もうとする姿勢を明確にし、昨年は文部科学省による



▲こども祭 幼児教育科の取り組み

「質の高い大学教育推進プログラム〔教育GP(Good Practice)〕」に選ばれています。これは優れた教育活動に取り組む大学等をサポートするために設けられたもので、本学が選ばれたテーマは「地域の子育て施策を活用した教育方法の改善」で、この狭き門を通ったということは、大垣市と協調しての本学の教育活動が高く評価されたことを意味していると思われます。このように本学は建学の精神を基盤とした素晴らしい教育活動を展開していることが外部からも大きく評価されているのです。

実際、本学の全職員は、入学してくる学生を親の身になって手塩にかけて育て、「自律力をもった品性のある女性」を育てようとの合言葉で、学生中心の教育を目指しており、教員・事務職員は一体となってわかり易い授業や学生と共に楽しめる学園作りを行ってきています。



▲ウインドアンサンブルフェスティバル(音楽総合科)

今や、地球規模での経済大不況の中、世界は大きな転換期に突入していますが、日本でもあらゆる面での変革が余儀なくされているように思います。

本学もこの開学40周年を迎えた今年は様々な改革を行い、本学が日本社会、地域社会になくてはならない存在になるよう大きく飛躍しようとの意気込みで全職員が一致団結しようと心に誓っています。本学の関係者の方々の今まで以上のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。



▲こども祭 歯科衛生科の取り組み



▲デザイン美術科 卒業記念展

# 2 「地域の子育て施策を活用した教育方法の改善」の教育取組が教育GPに選定されました

GP専門部会長 矢田貝 真一(幼児教育科学科長)



本学は今年開学40周年を迎えますが、教育理念のひとつに「地域社会に貢献できる教育」を掲げて、学生が地域清掃活動や学習成果の発表活動を長年にわたり積極的に行ってきました。また、一昨年には大垣市と包括協定を結び、子育て・人材養成、地域振興、保健・医療・福祉の充実、まちづくりなどで連携や協力をさらに進めることとなりました。その一環として、昨年6月には子育てサロン『ぱっぷあ』を開設し、月2回の開催日には多くの子どもや保護者の方に参加いただいております。

こうした地域と連携を強める動きを受けて、子育てサロン『ぱっぷあ』や子育て支援のイベントを専門科目の授業と結びつけ、学生が積極的に地域貢献に参加し、同時に体験学習で質の高い学習成果をあげる教育の取組を昨年から行っております。そしてこの取組が、平成20年度の文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」に選定(平成22年度まで)されました。この教育GPは大学・短期大学・高等専門学校で行われる申請された教育取組のうちから、特に教育の質の向上につながるものが選定され、重点的な財政支援を受けることで高等教育の質の保証などに資することを目的としたものです。平成20年度に東海三県の短期大学では、本学のみが選定されました。

教育GPに選定された本学の取組の特色は、子育てを含む保育について学ぶ幼児教育科だけでなく、音楽総合科・デザイン美術科・歯科衛生科の学生も対象にしていることと、参加し貢献することで学生の学習意欲の向上をはかることにあります。そして、この取組をFD(ファカルティ・ディベロブメント)などの教育改善活動や自己点検・評価活動と結びつけ、組織として学長を中心とした全学の教職員で積極的に推進しようとしていることもあげられます。

教育GP選定は、こうした特色やこれまで地道に進めてきた地域貢献の実績を評価していたいた結果だと考えております。そしてこの取組を契機として、本学建学の精神と教育目的に沿った人材養成機能の強化をはかるために、より質の高い短期大学士課程教育



▲デザイン美術科の活動



▲歯科衛生科の活動



▲合同フォーラム報告会(学長総括)

## 「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」とは?

文部科学省による「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」は、大学設置基準等の改正等への積極的な対応を前提に、各大学・短期大学・高等専門学校から申請された、教育の質の向上につながる教育取組の中から特に優れたものを選定し、広く社会に情報提供するとともに、重点的な財政支援を行うことにより、我が国全体としての高等教育の質保証、国際競争力の強化に資することを目的としています。

平成20年度からは、「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」と「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」を発展的に統合した「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」を実施しており、本学はこれに選定されました。



▲音楽総合科の活動



# CLUB ACTIVITIES

～充実した課外活動を  
一緒にやろうぜ!～

## 運動系クラブ

### テニス部

#### ふれあいテニス

歯科衛生科 高木 佑希奈(岐阜 多治見西高)  
私たちは歯科衛生科、デザイン美術科の学生たちと10月にある岐阜県私立短期大学体育大会に向けて楽しく自由に練習をしています。皆がそろって練習ができるいいのが残念ですが、それぞれのペアが悔いのない試合になるように頑張って練習していきたいと思っています。

### シェイプアップエアロビクス

#### 腰振りエクササイズに挑戦中

歯科衛生科 岩先 未来(福井 勝山高)  
シェイプアップエアロビクスクラブでは、週1回のエクササイズを楽しみながら続けています。寒い冬にはどうしても運動不足になります。冬についてしまった体脂肪を落とすには、楽しいエアロビクス運動が最適です。今、みんながはまっているのが「腰振りエクササイズ」です。ラテンのリズムに合わせて腰を振ってお腹や腰を鍛える話題のエクササイズに取り組んでいます。憧れのウエストくびれボディを目指してがんばります。

### 水泳部

#### 水泳大好き!!

デザイン美術科 小河 奈央(三重 四日市農芸高)  
週3回、19時から垂井町のプールで練習しています。冬でも室内プールだから大丈夫。6月の大会に向けて泳いでいます。たくさん泳ぎたい人も気軽に泳ぎたい人も様々で、水泳が好きな学生が集まり、活動しています。今はがむしゃらではなく考えながら一つずつ目標に近づけるように努力しています。楽しく、やる気いっぱい頑張っています。

### トライアスロン

楽しく!元気に!反省会もしっかり!  
歯科衛生科 吉田 裕美(滋賀 伊吹高)  
はじめ3人だった部員もいつのまにか8人に増えました! 昨年の後期はいろいろ忙しく、リレーマラソンや市民マラソンには参加できませんでした。残念! でも「反省会?」は焼肉屋でしつかりやりました。今年こそは楽しみながら、ジム、プール、ジョギング…などなどでちゃんとシェイプアップ、パワーアップして大会にも出たいと思います! 目標はこれまでの記録更新です!

いつしょに  
楽しくやりま  
せんか?



### バスケットボール部

#### バスケは好きですか?!

歯科衛生科 小林 里絵(岐阜 大垣商高)  
私たちバスケ部は、週2回の練習で、春・秋にある岐阜県内大学大会と岐阜県私立短大体育大会に向けて活動しています。昨年は部員数が少なく、大会には参加できませんでしたが、みんな仲よく学年や学科に関係なくバスケを楽しんでいます。バスケが好きな方! やってみたいと思う方! 経験者はもちろん、初心者の方でも大歓迎です。ぜひ入部してください。待ってます!!

### バドミントン部

#### 一緒にバドミントンしませんか?

歯科衛生科 堀 慧(滋賀 日野高)  
私たちバドミントン部は、週に2回、体育館で仲よく楽しく活動しています。他学科の人たちとも交流ができ仲よくなれます。夏・秋には大会があり試合に参加することができます。色々な人と交流ができ友達もできるので、興味のある人は来て下さい。待ってます。

### バレーボール部

#### We ❤ バレー部

歯科衛生科 藤塚 純香(岐阜 大垣商高)  
私はバレーボール部は、毎週木曜日に練習をしています。部員は学科も違えば学年も違いますが、本当に仲が良く、バレーが大好きな子達ばかりです。顧問の先生もとても優しく、何でも相談でき頼れる存在です。

毎年夏には、東京で行われる全国大会に参加し、練習の成果を発揮しています。

初心者でも大歓迎なので、バレー部が好き、やってみたいと思う人は一度体育館に見に来て下さい。待っています。



### 夕焼けキャッチボールクラブ

#### 気軽にキャッチボール

デザイン美術科 岡崎 智奈美(岐阜 清美高)  
夕焼けキャッチボールは、毎週月・木曜日の放課後、グランドでキャッチボール、バッティング、ノックなどを主に元気で楽しく活動しています。未経験の方でも顧問の先生や先輩が一から優しく教えてくれるので大丈夫ですよ。夏には二泊三日の合宿があり、部員全員で自炊などをして部員同士の仲をより一層深めることができます。

### 文化系クラブ

#### ウインドアンサンブル

#### 音楽を通して

音楽総合科 上西 佑季(岐阜 各務原西高)  
私たちウインドアンサンブルは、年30回以上の依頼演奏に応える活動をしています。小中学校の芸術鑑賞会、ショッピングセンター、地域のお祭りなどの行事や、老人ホーム、刑務所等とさまざまな場所で演奏活動を行っています。音楽を通して本当に多くの方と出会い、触れ合え、繋がれるというとても貴重な体験を毎回させて頂けるので、演奏会の後はとても温かく嬉しい気持ちになり、音楽と人の関係の素晴らしさが心から感じられます。

### aim

#### プロデビューを目指して

デザイン美術科 西田 有可里(愛知 同朋高)  
6月はみすきギャラリーにて、aim展を開き、漫画やイラスト作品を飾ります。また、ポートメッセ名古屋にて行われるイベントにも参加し、一般の方にも作品を公表しています。他にも持ち込みツアーの作品のために力を入れ、夏休みや冬休みの間に合宿も行う予定です。学園祭にて販売するaim冊子作り等も進めていきます。

### E・G俱楽部

#### 仲間とリフレッシュ!

歯科衛生科 峰 成美(岐阜 益田清風高)  
E・G俱楽部は、エンカウンター・グループ俱楽部ということで、エンカウンターとは「出会い」という意味です。ですからこのクラブは「自分を見つめるための話し合いの会」と言えるでしょう。ゆったりと自由で暖かい雰囲気の中で、手作りケーキなどを持ち寄っておしゃべりする会です。ハロウィンパーティー やクリスマス会も開きました。友達や先輩と自由にその時出た話題を話し合っています。新たな自己発見や自分にない人の個性に触れたりして、リフレッシュしています。

### 演劇部

#### 演人戦隊☆劇レンジャー

デザイン美術科 青井 七瀬(愛知 一宮商高)  
私達演劇部は、毎年秋に行われるみすき祭の発表のために、毎週月・水曜日にE号館講堂で練習しています。練習内容は、発声や寸劇等たまに台本を読んだりなどです。初めてでもやる気があれば大歓迎!! 先輩達もとても優しく面白い人ばかりです! それにもみすき祭に良い思い出ができます。ぜひ一度見学に来てください。

### 山歩き会

#### 歩く!歩く!

デザイン美術科 新木 永賀(岐阜 山県高)  
私たち山歩き会は、毎週木曜日のお昼休みに集まって計画を立て、月に一度を目標に岐阜近郊の野山を歩いています。今年は、養老山などの大きな山をはじめ、夏の虫狩りや冬のイルミネーション見学と季節を感じられる体験をいくつもしてきました。

基本は「歩く」ことがメインのサークルなので、体力づくりにはもちろん、運動が苦手、という方でも気軽に来れます。興味のある人、ぜひ一度遊びにきてください。



### 軽音部

#### ENJOY ROCK♪

音楽総合科 柴田 菜奈(静岡 磐田西高)  
夕焼けキャッチボールは、毎週月・木曜日の放課後、グランドでキャッチボール、バッティング、ノックなどを主に元気で楽しく活動しています。未経験の方でも顧問の先生や先輩が一から優しく教えてくれるので大丈夫ですよ。夏には二泊三日の合宿があり、部員全員で自炊などをして部員同士の仲をより一層深めることができます。

### Song&Song

#### うたうのが大好きです!

デザイン美術科 高木 美賀子(岐阜 大垣南高)  
私たちのクラブでは、週に一度集まり歌をうたっています。歌のジャンルは問わず、自分たちの好きな曲をうたっています。昨年は、みすき祭でコンサートをしました。宣伝をあまりしていなかったのにもかかわらず、予想より多くの方が聴いて下さいました。今年もやっていきたいと思っています。歌をうたいたいと思っている人はぜひ来てみて下さい。

### 写真クラブ

#### ハイ!チーズ!

デザイン美術科 前田 佳奈(石川 鹿西高)  
私たち写真クラブは月曜日に1回金田先生の研究室で活動しています。また、年に2回撮影会をしています。去年は花フェスタ記念公園と名古屋水族館へ行きました。

カメラは使い捨てカメラ、デジカメ、一眼レフなど様々です。カメラ初心者の人も安心ですね! 顧問の松本先生もとても面白い先生なので楽しく活動できますよ!

### 手話サークル

#### 心と心でお話ししよう

歯科衛生科 平野 ゆかり(愛知 豊田高)  
私たちは、隔週の木曜日に講師の大垣手話サークルの佐藤先生をお招きして活動しています。自己紹介から日常会話の手話を学んでいます。手話で自分の名前や家族のこと表現できると楽しくなってきます。また、「ふれあいコンサート」に向けて練習をしていきます。手話を通してたくさんの人と触れ合うことができ、とてもいいものです。ぜひ入部して手話の素晴らしさを感じてみて下さい。

### 児童文化クラブ

#### 子どもと一緒に楽しく活動を!!

歯科衛生科 内藤 美奈(岐阜 清美高)  
私たちは、現在8名で毎週火曜日に体育館の2階で活動しています。

主に、施設、ショッピングセンターやストアセント等での公演に参加しています。内容はダンス、手遊び、楽器演奏、和太鼓演奏等子どもたちと一緒に楽しめるものになっています。後期にはアンパンマンの着ぐるみを着て、劇をやるなど幅広く色々な活動を私たち自身も楽しんで行っています。子どもの好きな人、アンパンマン、和太鼓やダンス等に興味のある人は、ぜひ一度見学に来てください。

### JAZZ

#### 一緒にスイングしよう!

音楽総合科 長田 美菜子(長野 飯田風越高)

私達JAZZサークルは、人数こそ多くないですが、毎週集まり練習して頑張っています。ランチタイムコンサートやみすき祭で演奏して、多くの人に聴いてもらっています。レパートリーもJAZZのスタンダードだけではなく、ポップスやJAZZ以外の曲も編曲して楽しく演奏しています。ぜひ気軽に見学に来て下さい。全パート部員募集中です。

### Dolce工房

#### お菓子を作ろう

Dolce工房は、お菓子作りを楽しむサークルです。月2回みすき会館で活動しています。昨年度前期は基本が身に付くよう、後期は旬の食材をふんだんに使用したメニューを企画制作しました。またみすき祭ではCafeを開き、成功を収めることができました。そんな私達は、真心のこもったこのキッチンであったかい時間を共有してくれる仲間を募集中です。興味を持たれた方は顧問の小西先生の研究室(B403)をお訪ね下さい。

### べるっ子クラブ

#### 関わりから学ぶ

幼児教育科 高橋 見圭(岐阜 清美高)

べるっ子クラブは、主にNPO法人アスペナルデの会のボランティアスクールで学びながら活動を行っています。活動内容はアスペルガー症候群や高機能自閉症などの発達障がいと診断されている子ども達と1対1の関係で密接に関わり、日常生活に必要なスキルなどを一緒に教えたりしながら学ぶことです。

学生のほとんどは、発達障がいの子ども達と接することが初めてですが、先輩からアドバイスをもらい、部活動を楽しく行っています

### 漫画研究会

#### マンガを描こう

歯科衛生科 清水 亜由美(岐阜 不破高)

漫画研究会では、マンガやゲームのイラストを描いたり、いろいろ話し合ったりしています。みすき祭では自分の描いた作品を展示したり、部誌を制作したりしています。マンガ、ゲームが好きな方も興味のある方も気軽に見に来て下さい。場所はみすき会館201号室(毎週月・金曜日に活動)です。

### リトルメイド

#### ものづくりを楽しむ!

デザイン美術科 寒田 侑璃香(岐阜 大垣桜高)

リトルメイドは「手作り」をテーマに活動をしています。織機を使ってマフラーを作成したり、みすき祭ではクッキーや小物を作成販売しました。自分が作ったグッズが売れた、「かわいい」と言ってもらえるととても嬉しいです。もの作りが好きな人、手芸を始めてみたい人、大歓迎です!

### 2009年カレンダー作品



2009
1 January
Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat
1 2 3
4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30 31



# 学友会だより

## 任期を終えて

一年前に学友会会长という役に就いたとき、正直私に務まるかどうか不安で仕方ありませんでした。先輩方が成功させたようにクラブ紹介やFSC、みずき祭を作り上げられるのか、会長として学友会をまとめていけるのか…、常に“会長”という名前に重みを感じながら活動していました。だけど、そんな頼りない私を支えながら一緒に頑張ってくれた他の学友会メンバーのお陰で、最後まで役割をまとうことができたと思います。また、先生方や事務局の皆さんからもたくさん協力していただき、無事に活動を進めていくことができました。もちろん、周りの友人たちにも凄く支えられ、私たちを応援して下さった全ての人たちにはとにかく感謝の気持ちでいっぱいです。本当にどうもありがとうございました。

私たち学友会は、時に辛く苦しいことも経験し、涙を流した日もありました。それを乗り越えることは決して容易なことではなく、それぞれが悩みながら活動する



▲みずき祭でのひとコマ 雨模様ではありましたがあつ多くの方々に楽しんでいただけました

## 前学友会会长 浦山 恵利花(音楽総合科)

こともありました。だけど、全ては学生のため、そして私たち自身のためと思い、必死になって頑張ってきました。時にみずき祭は私たちの活動の集大成である以上に、学生全員にとっても年に一度しかない大事なイベントです。何としても成功させたいという想いが私たちのなかにはありました。だからこそ、全てを終えた時に得られた達成感は特別大きかったです。

学友会は本当に大変でしたが、なかなかできない経験がたくさんできたと思います。これから生きていくうえで、きっと何らかの形でこの経験が役立ってくれることだと思います。新旧交代したばかりですが、新学友会も活動のなかで何かをしてくれればと思います。



## 親睦を深め楽しめる企画

学友会という学生の代表を担うにあたり、顔も知らない他科の学生とうまくできるかどうか、一人一人が期待と不安があったと思います。

最初の活動は12月の学科交流会で、右も左も分からぬ状態ながら先輩たちに助言を頂いたり、相談に乗って頂いたりして企画を立てていくなかで、学友会一人一人と気がねなく話せるようになりました。

学科交流会はまだはじめの行事で、これから「FSC」や「みずき祭」があります。企画を立てたり、考えたり



▲学科交流会 4学科対抗おにごっこ大会を開催しました

## 学友会会长 田上 亜利紗(デザイン美術科)

することは凄く大変で、困難にぶつかったり、悩んだりすることも多くあると思います。学生の親睦を深め、みんなが楽しめる企画を考えていこうと思います。頑張っていきますので、一年間、新学友会をよろしくお願い致します。



## よろしくお願い致します

会長	田上 亜利紗(デザイン美術科)
副会長	富田 紗加(音楽総合科)
会計	清水 由布紀(歯科衛生科)
書記	大前 緩奈(幼児教育科)
会計監査	大阪 幸子(音楽総合科)
会計監査	西片 香苗(歯科衛生科)
役員	森本 理絵(幼児教育科)
役員	中村 早希(デザイン美術科)



# 大垣女子短期大学での思い出

## 保育士になって

幼稚教育科 平成17年3月卒業 領下保育園(岐阜市)勤務 加藤 里絵

られるようになりました。子ども達の成長を見るたびに、本当に保育士になって良かったと思います。

保育士という仕事は、やりがいがあって楽しい仕事です。夢に向かって頑張って下さい。



## 「伝える」原点

音楽科(現音楽総合科) 平成7年3月卒業 株式会社プランシード(名古屋市)代表取締役 棚瀬 あづさ(JOBネーム)

盤になっていると感じます。

そして、3年前から母校音楽総合科のマナー講座を担当させて頂き、後輩の皆様にお伝えできる事を大変嬉しく思っております。今後も日々学び成長し続けるよう頑張ってまいります。



## 笑顔を大切に..

デザイン美術科 平成20年3月卒業 岐阜ダイハツ販売株式会社(大垣市)勤務 杉山 真衣子

短大には優しくて頼りになる先生と事務職員の方々がいます。私は卒業してからもよく相談に行ったりしています。皆さんも困った事などあれば一人で悩まず相談すると良いと思います。楽しい事、辛い事いろいろあります。頑張って何にでも挑戦して下さい。



## 一生涯躍できる歯科衛生士を目指して

歯科衛生科 平成20年3月卒業 ふくた歯科クリニック(美濃加茂市)勤務 日下部 愛美

「一生有効な資格が欲しい」高校の時からそんな思いがあり、歯科衛生士を目指そうと思いました。現在の仕事では、予防処置を中心に、歯石を取ったり、ブラッシング指導をしたり多くの仕事を担当しています。医療現場で働く事は、自分への責任があり大変な時もありますが、いろいろな患者さんと触れあうのが楽しく、歯や歯ぐきが痛くて来院される患者さんの状態が、どんどん良くなっていく過程を見るとやりがいを感じます。また、高齢者や障害をもった方の口腔ケアもやらせて頂いています。学校を卒業しても講習会に足を運び、日々レベルアップに努めています。

学生時代は楽しい思い出ばかりが残っています。勉強は大変でしたが、友達と一緒に勉強し、協力し合い乗り越えてきました。多くの友達ができ、今でも遊んだり、相談に乗ってもらっています。

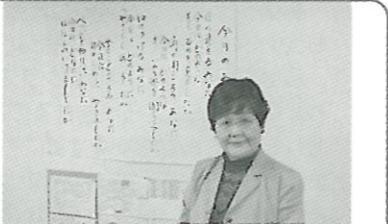
在学生の皆さんもたくさんの友達と一緒に一度しかない大学生活を楽しんで下さい。



私の研究室の壁の一隅に、ほのかな桜色の和紙に書き写した「今日のあなたは」という詩を掲示しています。この詩に出会ったのは私が43歳の時でした。保育者としての自分に揺れを感じ、これでいいのかと自問自答を繰り返し、葛藤していた時期に、ふと目にしたこの「詩」に強く心を惹かれました。それ以来数十年、毎年手帳を更新する度に表紙裏にこの詩を書き写しています。その理由は、揺れ動いて不安定だった私の心に灯りを点し、その後の歩み方に示唆を与え、道標になってくれた大切な「詩」だからです。人は誰しも年齢を重ねることと併行して、人としても豊かになっていくものなのに、43

歳の私は自分自身を掌握しかねる不安定な状況にありました。他人のことはよく見ているのに、自分自身が見えていない自分。時には年齢や立場にかこつけて傲った言動もてしまっているような自分ででした。そんな不安定な私の心にそっとやさしく語りかけてくれたのが「今日のあなたは」でした。

あれから20年。朝に口ずさみ、夕には今日一日を振り返って口ずさむ…。そんな日々を送っています。これからもこの「詩」をかけがえのない「生きる道標」として年齢にふさわしくゆったりと生きていきたいと思っています。



日のみえるあなた 今日はどのような美しいものを見ましたか  
耳の聞こえるあなた 今日はどのような美しい音楽を聞きましたか  
口のきけるあなた 今日はどのようにやさしく話しましたか  
歩くことのできるあなた 今日は誰のために歩きましたか  
今日は誰のために歩きましたか  
ベッドで動けないあなた 今日はどなたにほほえみかけましたか

## INFORMATION

## ●平成21年度 主な全学行事

入 学 式	4月1日(水)
前 期 授 業	4月8日(水)~7月24日(金)
前 期 定 期 試 験	7月28日(火)~8月3日(月)
消 費 生 活 講 座	5月20日(水)
防 犯 講 座	6月10日(水)
健 康 講 座	7月8日(水)
一 斉 清 扱 日	7月22日(水)・12月16日(水)
後 期 授 業	9月28日(月)~1月28日(木)
後 期 定 期 試 験	2月1日(月)~2月10日(水)
音楽総合科定期演奏会	10月3日(土)
防 災 訓 練	10月7日(水)
大 壱 十 万 石 ま つ り	10月11日(日)
み す き 祭	10月25日(日)
税 金 講 座	11月11日(水)
歯科衛生科決意を語る会	11月25日(水)
人 権 講 座	12月9日(水)
デザイン美術科卒業記念展	2月9日(火)~2月14日(日)
平成21年度卒業証書・学位記授与式	3月14日(日)

## ●平成21年度 オープンキャンパス日程

5/23(土)、6/21(日)、7/18(土)、8/23(日)、10/25(日)、3/27(土)
※10/25(日)は大学祭と同時開催。5/23(土)、6/21(日)、3/27(土)はミニオープンキャンパス。

## ●平成21年度 キャンパス見学会(予約制)

8/1(土)~8/6(木)、9/19(土)、10/4(日)、12/13(日)
--

オープンキャンパス・入学試験等に関する詳細は、教務・広報課までお問い合わせ下さい。  
教務・広報課直通 TEL:0584-81-6819

## 法人情報

学校法人の役員が平成21年2月末日に任期満了となり、次期役員は下記の通りです(任期:平成21年3月1日~平成25年2月末日)
理事長 山田 實紘(社会医療法人厚生会木沢記念病院理事長・病院長)
理事 中野 哲(大垣女子短期大学学長)
理事 櫻本 律男(大垣女子短期大学事務局長)
理事 篠田 英男(大垣女子短期大学デザイン美術科教授)
理事 高木 幹正(岐阜県歯科医師会会長)
理事 田中 勝英(サンメッセ株式会社代表取締役社長)
理事 平林 佳郎(イビデン株式会社取締役専務執行役員)
理事 水谷 一子(大垣市立安井幼稚園園長)
監事 子安 一徳(財団法人大垣市文化事業団理事長)
監事 矢橋 慎哉(矢橋工業株式会社代表取締役社長)

## 委員会・事務局だより

## 事務局組織改編

平成21年1月1日付で事務局の組織が改編されました。

総務課…………変更なし

教務・広報課…………教育課程、授業など学修に関すること

欠席、休学等学籍に関すること

広報に関すること

学生募集に関すること

入学案内に関すること

学生支援課…………課外活動に関すること

学生相談等学生生活支援に関すること

下宿、アルバイト、通学バスに関すること

就職等進路に関すること

同窓会に関すること

図書館事務室…………変更なし

## 生涯学習委員会

## ☆平成20年度公開講座

第1回 音楽療法入門(公開授業)(音楽総合科)  
6月11日・18日 全2回

第2回 親子で楽しむ(幼児教育科)  
6月15日・8月23日・26日・9月7日 全4回

第3回 大人のためのピアノ講座(音楽総合科)  
6月15日~7月17日 全5回

第4回 マンガ講座(公開授業) ちばてつや氏(デザイン美術科)  
6月25日

第5回 口腔感染症と全身の健康を考える(シンポジウム)  
7月6日

第6回 郷土の歴史と文化(公開授業) 清水進氏(共通科目)  
7月7日・14日 全2回

第7回 水彩画を楽しむ(デザイン美術科)  
9月25日~10月9日 全3回

第8回 心身の健康づくり  
(学長・幼児教育科・歯科衛生科)

10月15日~11月19日 全5回



第4回マンガ講座 ちばてつや氏▲

## 自己点検・評価委員会

## ☆FD研修会 8月22日(金)

FD研修会……「教授法の改善について」のグループ討議

SD研修会……「短期大学設置基準」についての研修会・本学の改革についての意見交換

## ☆授業交流会

6月、11月に実施。他の教員の授業を参観し、教授法を研修

## ☆学生による授業評価

7月(対象2・3年生)、1月(対象1年生)に実施

## ☆第三者評価

12月に実施。卒業生の雇用主を対象に卒業生・本学への評価を調査

## ☆卒業生・保護者満足度調査

年度末に実施。本学に対する満足度を卒業生とその保護者に調査

## ☆本年度FD目標達成度調査

年度末に実施。教員各自が掲げた年間のFD目標について各種調査を通じて自己点検・評価し報告書としてまとめる

## 学生支援委員会

## 平成20年度後期の主な内容

○防災訓練 10月1日(水) 全学生・全教職員参加

○大垣十万石祭り参加 10月12日(日) 大垣駅前通りにて  
全学科より学生154名と教職員が多数参加。みこしをかついだり、みづき祭アピールを行った。ウインドアンサンブル・児童文化・学友会役員なども参加した。

○岐阜県私立短期大学体育大会 10月19日(日)

バレーボール部・バドミントン部・テニス部が参加し、バレーボール部が優勝した

○みづき祭 10月26日(日) テーマ「響」

○一斉清掃・学科交流会(学友会主催) 12月19日(金)  
一斉清掃の後、学科交流会としてクラス対抗による「おにごっこ大会」を実施した。

○卒業証書・学位記授与式

3月15日(日) 10時00分より

本学講堂にて

○卒業記念パーティー

3月15日(日) 13時30分より

ロワジールホテル大垣にて

## 学生支援課

## ☆進路支援プログラム

卒業後の希望進路を叶えるためには、短大における日常の学習において専門の力を高めることは当然ですが、今の若者は、社会に出てからのマナーや一般教養の低さが目立っています。社会常識やキャリアを高めること、あるいは現在の社会情勢に精通することも大変重要です。本学では下記のように就職対策講座などを開講し、学生諸君の進路を支援しています。疑問や不安などは各チューターとよく相談して早めに解決し、自分の希望に沿った進路活動を成功させて下さい。詳細な資料・活動方法などは学生支援課に来て下さい。

○3月下旬 就職試験対策講座(一般教養試験対策)

○4~6月 就職試験対策模擬試験・適性検査模擬試験・各科別就職ガイダンス

## 小さな発見

H号館北側にハリヨの生息する小さな池があります。ここは隠れた癒しの名所です。夏には地域の子どもたちが、ハリヨを守るためにザリガニ釣りをする姿が見られます。

幼児教育科 講師 永田 恵実子







## 新聞に掲載された本学の記事・本学のスナップ

平成20年8月～平成21年2月



大垣女子短大「みずきの郷」

### 水面に輝く命キラキラ



中日新聞 平成20年8月12日



大垣女子短大「みずきの郷」

女子短大は「みずき祭」

女学生が夢

な学校

れ地の人に会う

うと

## D<sub>40</sub> 特色ある大学づくりをめざして

創立40周年

記念誌

日々に春めくこの頃、ご縁があり新理事長になりました、山田 實紘です。大垣女子短期大学は、今年創立40周年を迎えました。この祝年に理事長職に就いたことは、晴れがましくもあり緊張感あふれる気持ちもあります。

大学は、この40年の間に多くの学生を育て実績をあげてきました。しかし、時代の流れは早く急速です。今、世界が変わろうとしています。アメリカでは、初の黒人系大統領が誕生しました。大統領になったオバマ氏は、変革のスタートにあたって「協調」を訴え、大きな期待を抱かせてくれました。私達も時代の風を受け、変革の意識を持たなければなりません。

一方、大学を取り巻く環境を見てみると、全国各地に大学が林立し少子化社会が進むなど、厳しい現実となっています。更に、世界的な経

学校法人大垣女子短期大学 理事長 山田 實紘



済不況も広がっています。

こうした中で私は、ビジョンを持って理事長職にあたろうと思っています。そのビジョンは、皆さんと共有して進めるものです。私は、時代の潮流を掴み特色ある大学を目指すなら、大学は発展すると確信しています。

まず一步を踏み出しましょう。量から質、再構築と多角化など、少しずつ、しかしダイナミックに進めましょう。臆してはなりません。私達は、多くの課題を走りながら解決していく必要があります。これまでの実績を礎に、協力し、努力し、知恵を出し合い、大きな可能性に向かって新たな歩みを始めたいと願っています。

## D<sub>40</sub> 振り返れば40年

創立40周年

私は昭和43年に、大垣女子短期大学設立準備委員会のメンバーとなり、昭和44年本学の創設・誕生に向けて参画して以来、大垣女子短期大学発展の歴史と共に歩んできました。今、ふと「振り返れば40年」と気付き、ひとり感無量の思いを致しております。40年を経た現在では2万3,500名もの卒業生を送り出し、今なおクリーンでチャーミングな学校として、若々しく力強く発展し続けていることは、多数の卒業生・在学生・本学関係者の喜びであり、希望であり、誇りであります。

本学の幕開けは、昭和44年1月4日仕事始めの日、完成したばかりの目映い新校舎(旧A号館・旧B号館)に創設時の関係者が第一歩を踏み入れた時から始まりました。当時の大垣は雪が多く、その日も膝まで積もった大雪の日だったことを、はっきりと思い出します。当時の大垣女子短期大学は、田園の真っ只中に在りましたから春になると周囲の田園一面に見事に咲くレンゲ草一色の光景が今も私の目に焼きついており(現在はキャンパスを色々している美しい桜も、当時は苗木を少し大きさにした程度で目立たなかったので、なお更レンゲ畠一色の印象が強かったです)。

40年の歴史、その中には多くの卒業生を始めとする、その時々の関係者の喜び、涙、青春がありました。前半の20年、昭和の終わりまでは第三部勤労学生教育の全盛時代でした。第三部の学生は、北は北海道、南は沖縄まで日本全国の各地から集まり、第三部学生の一学年だけで700名余が在学するという本学の歴史上、特筆すべき時代でした。

平成元年は丁度、本学20周年の大きな祝賀行事が行われた年(C

学校法人大垣女子短期大学 前副理事長 志知 敏



号館 20周年記念館が完成した年)で、その元年から後半の20年が始まる同時に第一部(現在のように、学生が地域から進学する普通の短期大学の姿)の時代となりました。第一部もまた、爆発的なすごい時代がありました。例えば、平成5年の第一部志願者総数は2,432名でした。平成6年は幼稚教育科第一部(入学定員100名)の志願者のみで928名でした。

その時代を振り返って私は思います。「その時代は、学生の質を求める時代であった」と、そして「現在は学校・教師・教育内容の質が問われる時代である」ということです。これまで述べてきました通り、大垣女子短期大学の最初の20年は、何も無いところから第三部教育全盛時代を創造し、次の20年は、第三部依存体質を思い切って変革し第一部教育中心の時代を築いてきましたように、20年をおおきな節目としてチェンジ(変革)を果たし発展してきました。

その意味において、40周年を迎える今年は、新しい20年の栄光の歴史を創り出すスタートの年です。幸い良い教職員、良い教育環境、良い地域社会との連携等々良い学校の条件に恵まれていて、関係者の総力を結集し困難な時代をむしろ追い風として、更なる輝かしい歴史と伝統が創造されていくことを信じてやみません。



▲当時のみづきの郷



▲旧B号館にあった図書館

▲旧A号館(右/2階建て)と旧B号館(左/4階建て)  
現在のそれ位置にあった

## D<sub>40</sub> 元気で明るい大学を。

創立40周年

学校法人大垣女子短期大学 事務局次長兼総務課長 立木 繁子

大学は創立40年になりました。私は勤務して38年になりますが、今振り返ればあつという間の年月でした。その間いろいろなことがありました。大学祭の後夜祭でファイヤーストームを囲んで学生たちが流した感激の涙、全教室を使用して行われた卒業記念パーティー、校舎建て替え工事で講義室の移動、まだまだ頭のなかは思い出がいっぱい駆けめぐっておりますが、なんと言っても大学、学生、教職員みんなが元気いっぱいでした。



ファイヤーストームを囲んで(大学祭の後夜祭)▲

**適格・安心・安全・快適  
大垣女子短期大学**

- ◆(財)短期大学基準協会による第三者評価が始まつた初年度の平成17年度、全ての評価領域において「適格」認定。
- ◆平成19年度、全ての校舎、耐震補強完了。
- ◆平成14年度岐阜県内の高等教育機関では初めて環境保全の国際規格ISO14001認証取得。
- ◆平成14年度から学科構成 幼児教育科 音楽総合科 デザイン美術科 歯科衛生科

マスコットキャラクター みづきー

**大垣女子短期大学通信  
みづき**

2009 春号 NO.22

発行日 平成21年3月10日  
編集 広報委員会  
発行 大垣女子短期大学  
〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109  
TEL (0584) 81-6811(代)  
FAX (0584) 81-6818  
E-mail tosho@ogaki-tandai.ac.jp